

光市エコオフィスパラン平成１８年度実行結果

１ 全体結果

エコオフィスパランで掲げる削減目標項目の結果一覧です。

水道、Ａ重油、可燃ごみ袋においては、エコオフィスパランの目標年度である平成２２年度の目標値を上回りました。また、その他についても、軽油を除いて平成１８年度の目標値を上回っています。個別項目では軽油が平成１８年度の目標値を達成できませんでしたが、燃料使用量全体としては、平成２２年度の目標値を上回る結果となりました。

対象項目	個別項目	H18 目標値	実施結果	達成状況	エコオフィス プラン目標値 (H22)
電気使用量	電気	各使用量 ▲1.2%	▲2.4%	○	各使用量 ▲6%
水道使用量	水道		▲6.0%	◎	
燃料使用量	ガソリン		▲2.3%	○	
	灯油		▲4.3%	○	
	軽油		0.2%	×	
	A重油		▲7.9%	◎	
LPG使用量	LPG		▲5.9%	○	
廃棄物排出量	可燃ごみ袋		▲9.5%	◎	
グリーン製品 購入率	グリーン 購入	—	78%達成	—	100%達成
二酸化炭素 総排出量		▲1.2%	▲3.9%	○	▲6%

達成状況のうち、◎は H22 目標値達成項目、○は H18 目標値達成項目

2 個別結果

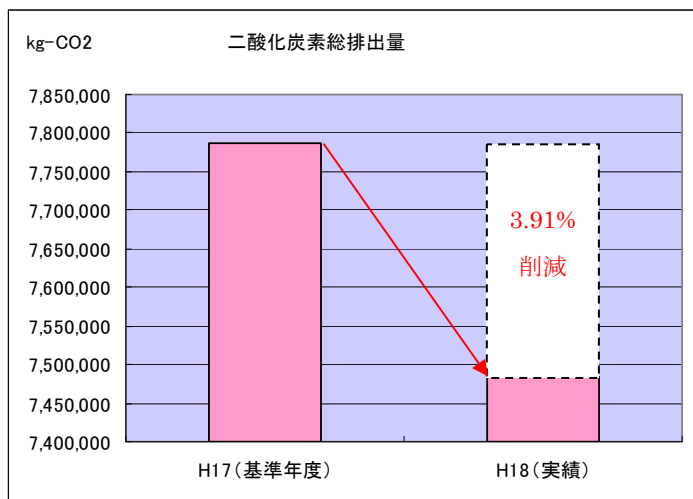
エコオフィスプランで削減目標を掲げている項目ごとの削減量・削減率を示します。

○二酸化炭素総排出量

平成17年度排出量	7,787,130 kg-CO ₂
平成18年度排出量	7,482,935 kg-CO ₂
削減量	-304,195 kg-CO ₂
削減率	-3.91%
(参考)平成18年度目標数値	7,693,600 kg-CO ₂

二酸化炭素総排出量は、基準年度である平成17年度に比べ、率にして約3.9%、排出量にして約304t削減しました。

総排出量の削減分のうち、約85%を電気とA重油で占めています。

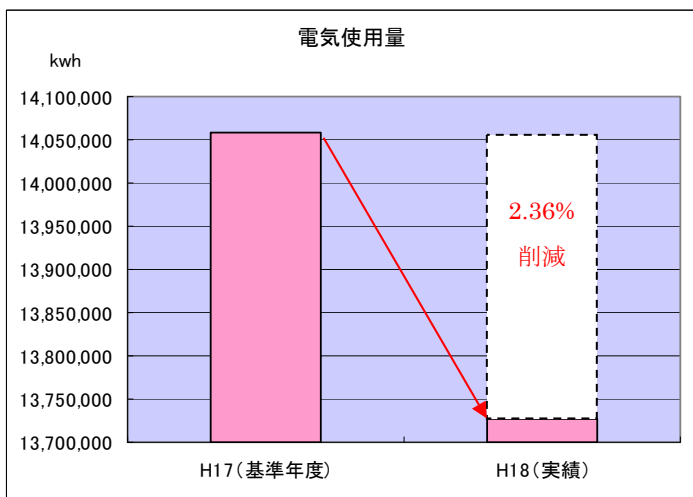


○電気使用量

平成17年度使用量	14,059,000 kwh
平成18年度使用量	13,727,530 kwh
削減量	-331,470 kwh
削減率	-2.36%
(参考)平成18年度目標数値	13,890,300 kwh

電気使用量は、基準年度に比べ、率にして約2.4%、使用量にして約330,000kwh削減しました。

深山浄苑、光・大和両総合病院及びまほろばの4施設で約310,000kwh削減しており、全体の削減量の9割以上をこの4施設で占めています。

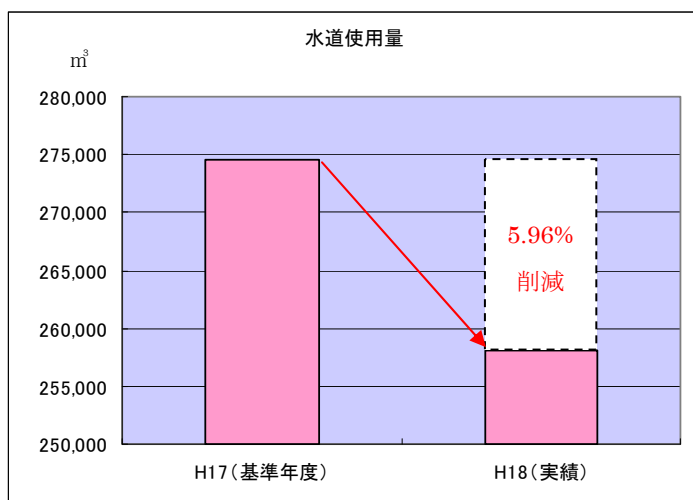


○水道使用量

平成17年度使用量	274,500 m ³
平成18年度使用量	258,149 m ³
削減量	-16,351 m ³
削減率	-5.96%
(参考)平成18年度目標数値	36,600 m ³

水道使用量は、基準年度に比べ、率にして約6.0%、使用量にして約16,000m³削減しました。

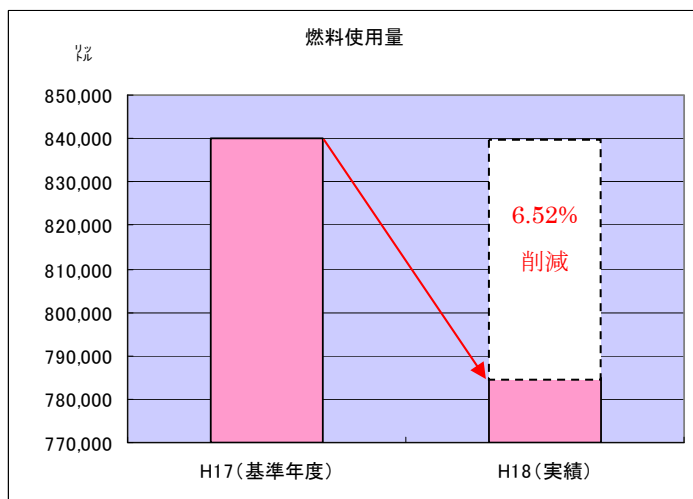
冠山総合公園、深山浄苑、光総合病院、市内各小学校でほぼ全体の削減率をカバーしていますが、あいばーくについては使用量が大幅に伸びました。



○燃料使用量（ガソリン・灯油・軽油・A重油）

平成17年度使用量	839,645 ㍓
平成18年度使用量	784,883 ㍓
削減量	-54,762 ㍓
削減率	-6.52%
(参考)平成18年度目標数値	829,900 ㍓

燃料使用量は、基準年度に比べ、率にして約6.5%、使用量にして約55,000㍓削減しました。削減量の内訳としては、ガソリンが1,985㍓、灯油が3,033㍓、A重油が49,840㍓となり、軽油は96㍓とわずかながら増加しました。灯油、A重油については、暖冬の影響で暖房使用の時間及び期間が短かったことが、ガソリンについては、平成18年度には選挙が無く、広報車の使用がなかったことが、それぞれ要因であると思われます。しかしながら、A重油については1回あたりの給油量が多く、給油のタイミングによって使用量が属する年度が異なってくるため、複数年度での検証が必要と思われます。

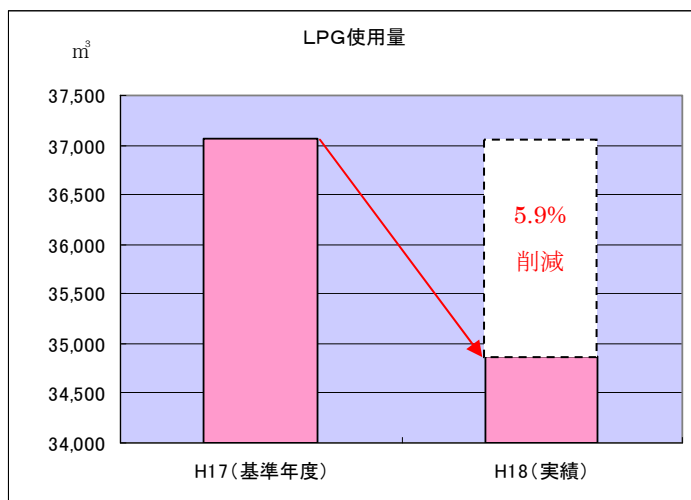


○LPG 使用量

平成17年度使用量	37,065 m ³
平成18年度使用量	34,878 m ³
削減量	-2,187 m ³
削減率	-5.90%
(参考)平成18年度目標数値	36,600 m ³

LPG 使用量は、基準年度に比べ、率にして約 5.9 %、使用量にして約 2,200 m³削減しました。

光・大和両総合病院及びまほろばの3施設で削減量の約半分を占めています。



○可燃ごみ袋

平成17年度使用量	35,600 袋
平成18年度使用量	32,195 袋
削減量	-3,405 袋
削減率	-9.56%
(参考)平成18年度目標数値	35,200 袋

可燃ごみ袋は、基準年度に比べ、率にして約 9.6 %、使用量にして約 3,400 袋削減しました。

ごみ袋については、全ての施設において使用量が減少しています。

